

# こんな時だからこそ、核抑止、軍拡は危険！

## —核抑止の立場から脱却し、非核日本をつくる決意を—

# 週刊 日本共産党市議会議員団 議会報告

発行

日本共産党市議団

岡野長寿

0845-22-2596

魚谷さとる

0848-22-2810

9月議会が4日から20日まで開かれます。共産党市議団は岡野長寿市議が8日一般質問に立ちます。質問項目(要旨)を左記に掲載します。ぜひ傍聴にご参加ください。

### 核抑止の立場に固執していつまで たつても核兵器はなくせない

ロシアのウクライナ侵略という国際法・国連憲章違反行為が続く中、各国が軍事力拡大の動きを強め、日本もその例外ではありません。

しかし、こんな時だからこそ、核兵器使用を前提とする核抑止論を克服し、軍縮への機運を作っていくことが求められます。

非核平和都市をめざす尾道市のリーダーとして、広島県知事、広島市長に続き、平谷市長が明確にその姿勢を示すことが、どんなに市民を励ますことになるでしょう。

岡野長寿市議が岸田政権がすすめる戦争準備行為に警鐘をならし、市長の姿勢を質します。

- 9月議会一般質問 岡野長寿(日本共産党)
- 核抑止ではなく、廃絶を求める姿勢を明確に
    - 平谷市長の核抑止にたいする姿勢はいかに
    - 他国の領土に達するミサイル配備計画はどうか
  - しまなみ海道を市内を結ぶ生活道路に(高速道路論の克服)
    - 目的の如何を問わず市民の通行に対する保証制度をつるべきでは。
    - どの程度の軽減を行うか。平日料金を休日料金並みに引き下げよ。
    - いつから料金軽減を実施するか。
  - 市民の合意形成ができる学校配置計画の新たな提案を
    - 街づくりの視点は考えずにやるというのは文科省の指針に反している。発言の撤回を。
  - マイナカードのトラブルを直視し、保険証廃止計画撤回を求めよ(市民に保険証の活用を推奨し、医療機関の負担軽減を)
    - 現行保険証廃止中止を政府に求めよ。
    - 尾道市において、マイナ保険証によるトラブルは
  - 物価高騰から市民の暮らしを守る対策について
    - 給食費高騰のおそれにかかる措置をとるか。
    - 給食費の軽減に予算措置をとるべきでは。
    - 学校の給食費の無償化へと検討を。
    - 市立図書館の管理は指定管理ではなく、地域の発展に資する直営の方式へと切り替える必要がある。直営に戻し、正規職員の割合を増やせ。
  - 環境にやさしい農業振興について、住宅地・学校に隣接する農地での農薬散布の在り方について
    - 住宅地付近での農薬散布などについて、事前の通知、使用量抑制などいかなる指導をしているか。

### しまなみ海道を文字通り市内を結ぶ生活道路に

#### 料金軽減は喫緊の課題

目的の如何を問わず、市民の通行を保障する責任が尾道市にはある。このことを前提に、4月の市長選・

#### 市民の合意形成ができないまま提案する行政行為には

#### 瑕疵がある。学校配置計画を見直し、再提案を

土堂・長江・久保3小の統合案が白紙撤回されたのに、今度は長江・久保の2小の統合まで加えて提案されるのか。基本的疑問が残ります。

#### 「少子化」は何が原因なのか、働く労働者の多くを不安定雇用に追いやった労働法制改悪に諸悪の根元が

日本の労働者の多くが正規社員から非正規社員に置き換えられたのは、小泉・竹中路線に象徴される新自由主義政策の採用のため。労働法制の規制緩和の資料を提示し、市役所で進められた改悪にもメスをと。

## 9月議会日程

### 8日(金)午後1時頃～ 岡野長寿市議の一般質問

- 12日 13時から 総務経済委員会(魚谷委員)
- 13日 13時から 福祉環境委員会(岡野委員)
- 14日 13時から 教育スポーツ委員会
- 20日 閉会(本会議13時30分から)